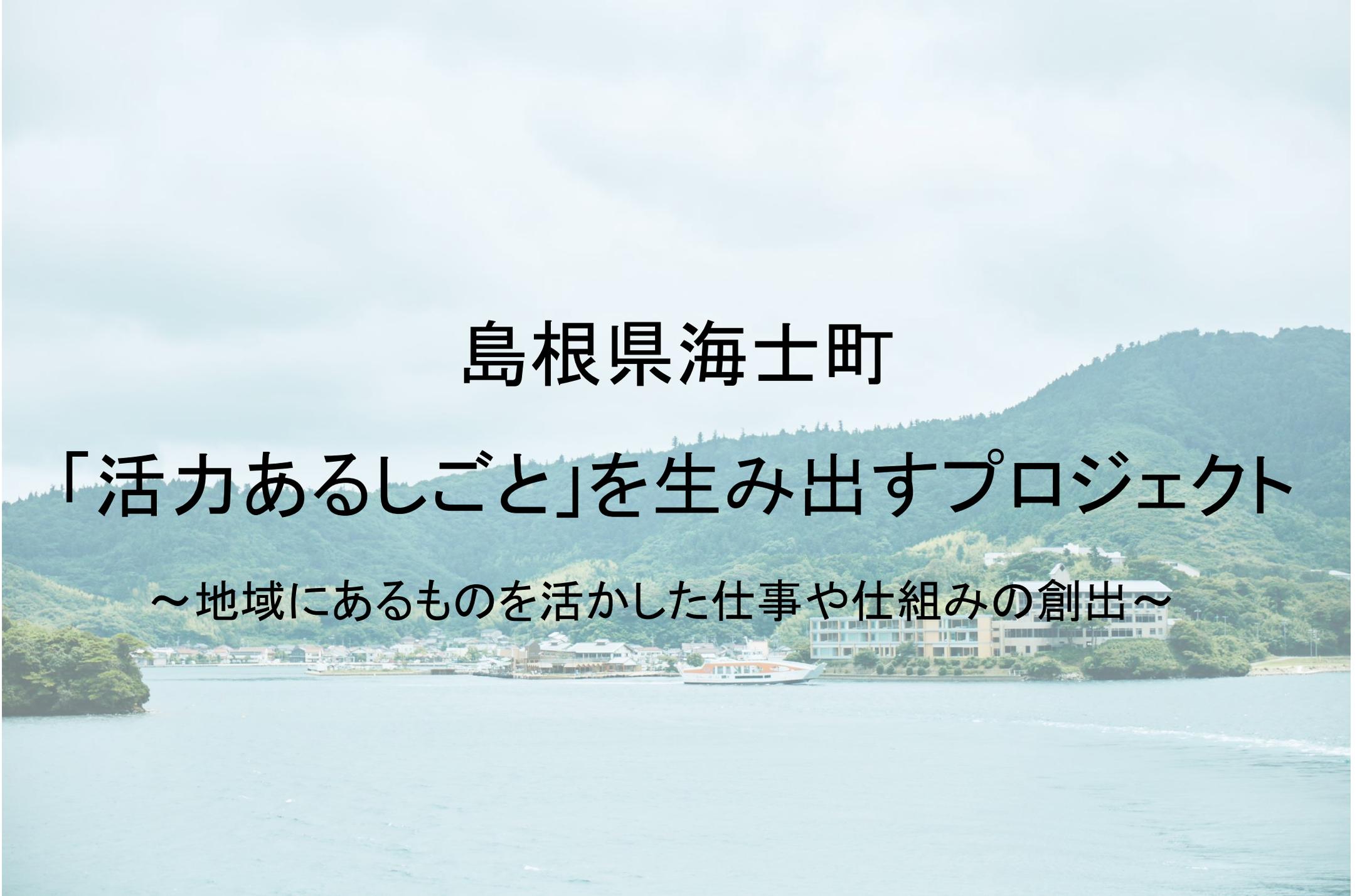


島根県海士町

「活力あるしごと」を生み出すプロジェクト

～地域にあるものを活かした仕事や仕組みの創出～

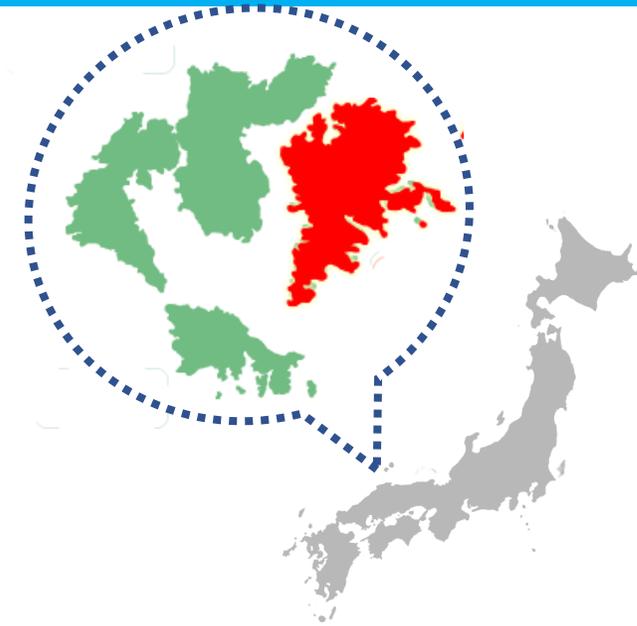


アジェンダ

- 海士町の紹介・活動の紹介
- プロジェクト概要紹介

海士町とは

- 人口約2,239人
- 島根県沖海上60kmの**離島**
- 雄大な**自然**と**文化**が残る町
- **山積する課題に対し挑戦し続ける島**



人口の減少、地域産業の担い手不足

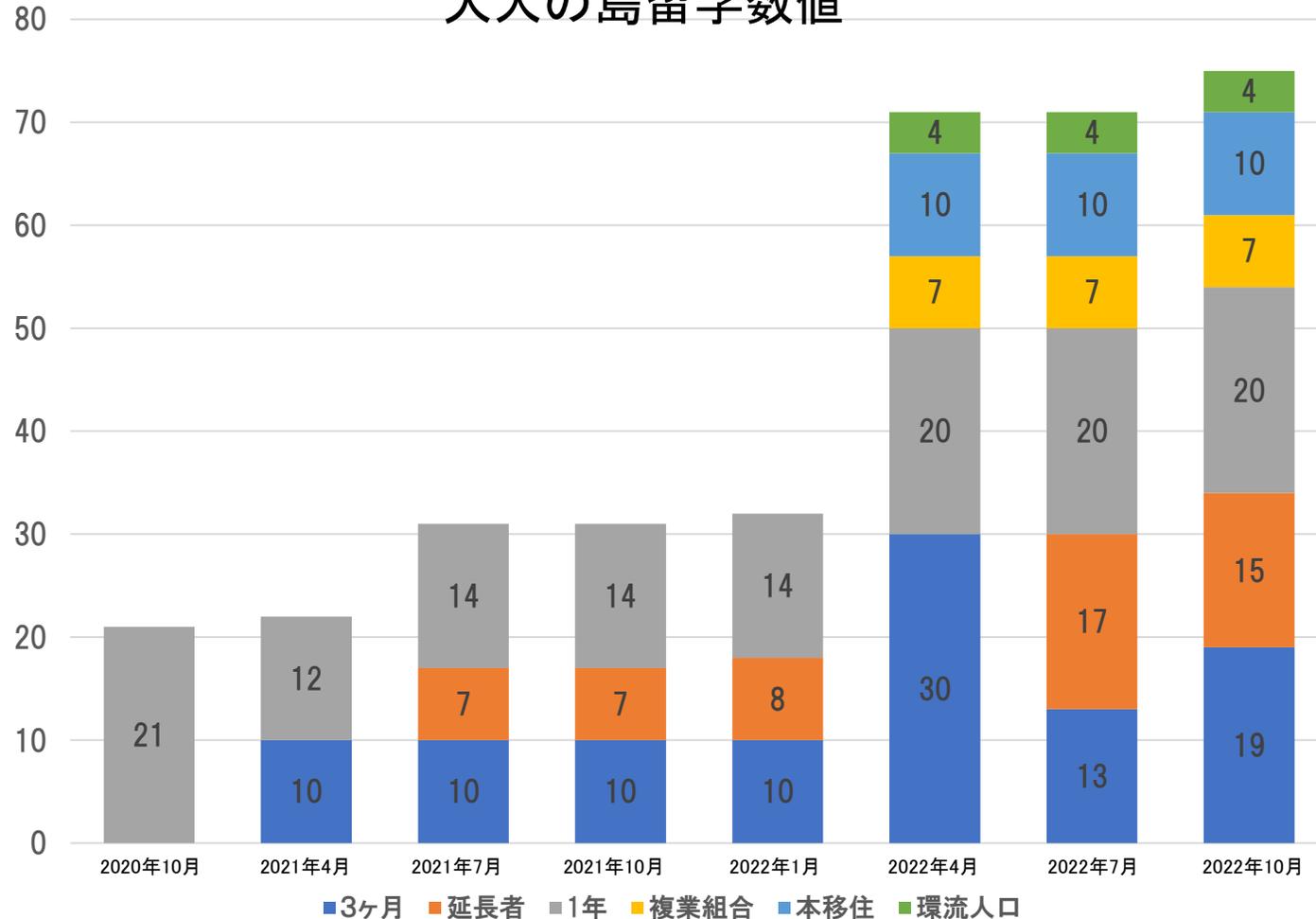
2025年：2,150人

2030年：2,029人（国立社会保障・人口問題研究所調査）

第二期創生総合戦略：2025年人口2337人 目標

海士町の還流事業

大人の島留学数値



2020年よりスタート

2022年10月時滞在者：75名

期限なし移住者：21名

潜在的移住可能性者：54名

流入は増えつつあるため、

**小さな地域に出番を待つ
若者が大勢いる！**

プロジェクト概要紹介

「活力あるしごと」を生み出すプロジェクト ～地域にあるものを活かした仕事や仕組みの創出～

(事業の内容)

ア 関係人口との協業により、魅力的な仕事を創出する仕組みをつくる事業

イ 地域内事業者の継業および持続可能な経済循環をつくる事業

ウ 持続的な一次産業構築と地域産品の更なる魅力化事業

エ 島を繁盛させる新たな観光の仕組みをつくる事業

プロジェクト概要紹介



島内で立ち上がったベンチャー企業
電力の100%地産地消を目指して起業

→三菱重工、GSユアサと連携



島は社会の箱庭的実験場

企業様へのメリット

- ・ ソーシャルプロジェクトの実践、実験
- ・ 海士町と関係を持つ企業、事業者等とのつながり

しかし

企業が地域に入り事業づくり
活動事例は多くはない

入りづらさ

活動しづらさ

企業交流センターを町内に設立し、
導入から活動までを支援することを計画する。

「人材派遣型」を活用した出向プログラム

～企業交流センターで企業人の島留学を～

